

速やかに検索し、スピーディに到着する。
これがプロのための高精度・高信頼のナビゲーションシステム。

1 わかりやすい表示／誘導



わかりやすい表示と音声案内でプロの業務をサポート

設定したルートを走行中、交差点の約700メートル手前でレーンガイドと方面看板を表示。さらに、交差点の約300メートル手前にさしかかるとタイムリーに交差点を拡大表示。同時に音声ガイドでもお知らせし、適切な車線への誘導を促します。



高速道路も的確に誘導

都市高速道路入り口では、通行車線を3D画像でわかりやすく表示。また、高速道路の分岐点においても分岐点・分岐点までの距離、車線表示を3D画像で表示します。



平面と俯瞰による多彩な地図表示

- 平面地図: 視認性が高く、わかりやすい平面地図モード。
- 俯瞰地図: 進行方向遠方まで見渡せ、ドライブレコーダーをつかみやすい俯瞰モード。俯瞰の角度調節が可能。
- 2画面(平面+平面): 詳細と広域の2画面を表示しそれぞれの拡大率を変更すれば、詳細地図で通過位置を確認しながら広域地図で全体のルートを確認可能。
- 2画面(平面+俯瞰): 平面と俯瞰を組み合わせて、さらにルートイメージをつかみやすくする平面+俯瞰モード。

2 使いやすい目的地検索



プロユースに徹した使いやすいメニュー画面・目的地検索
タッチパネル操作はキーやスイッチの形状が大きく使いやすいので業務における操作性がアップ。また、住所検索は3,300万件、電話番号検索は1,000万件を収録(個人情報保護のため個人宅は未収録)。簡単な操作で豊富な検索情報からスムーズに目的地を検索できます。
【その他の検索】ジャンル、周辺、経度・緯度、マップコード、最近の目的地、前回の出発地、登録ルートと、目的地検索も多彩。



初めての場所はジャンルで探す

「観る遊ぶ」「飲食」などのジャンルでスピーディーに検索できます。レストランなど、初めての場所で立ち寄りしたい施設を探すのも簡単、快適。

3 用途に合わせた豊富なルート探索



業務用ならではの用途に合わせた豊富なルート探索

有料道路優先、一般道路優先、時間規制道路、距離優先ルートなど、業務に即したきめ細かなルート探索が行えます。また、渋滞予測情報を使ったルート探索や有料道路の入口・出口指定、回避エリア設定*も可能です。
*指定したエリア内にルートを通さないようにできる機能。



有料道路の入口・出口を任意に変更
変更したい有料道路の入口・出口を選択してタッチするだけで画面を追加。ナビゲーションを自在にカスタマイズ可能。

4 使って便利、設定ルート情報確認機能



探索したルート情報をわかりやすく表示

ルートが設定されているときに、ルート情報をいろいろな方法で確認できます。道路種別やガイド地点までの距離、予想時間、通行料金などを、ルートに沿ってわかりやすく表示。事前に確認、検討することで、物流効率を向上させるルートの構築が可能となります。



●ルートシミュレーション

事前に探索したルートを画面上でシミュレーション走行することができます。

●ルートスクロール

画面上の矢印のキータッチで地図をスクロールしながら確認。地図の縮尺も変更することができます。
*停車中のみ可能。

5 見やすいVICS情報、ハイウェイ情報の表示



VICS 交通情報や

ハイウェイ情報をグラフィカルに表示

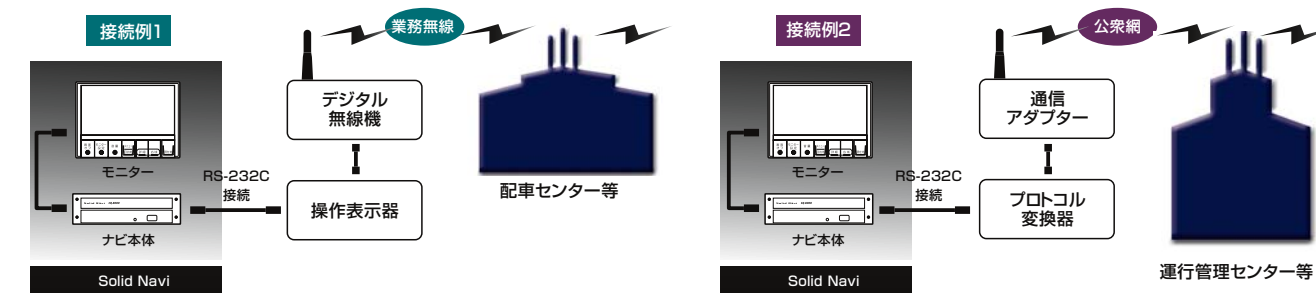
FM多重VICSを内蔵しているのでリアルタイムに渋滞情報をキャッチ。さらに画面上にわかりやすく文字・図形・地図情報、所要時間、緊急情報などを表示します。



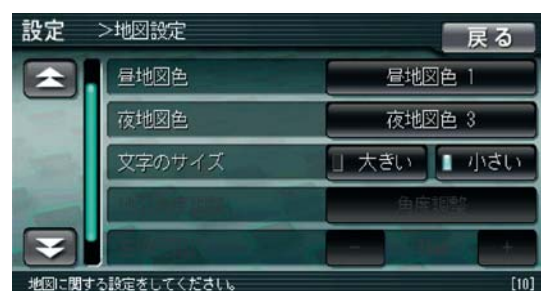
ハイウェイ情報はインターチェンジ、ジャンクション、サービスエリア、パーキングエリア名称と詳細情報が確認しやすいグラフィカルな表示。

外部インターフェース、各種周辺機器と連携が可能。
通信機能を利用した多種多様な業務に対応。

乗務員から送信される運行情報、配車センターなど車両管理側からの情報発信により、業務の効率化や顧客サービスの向上が期待できます。



6 自在にカスタマイズできる詳細設定機能



業務内容に即した詳細な設定機能を自在にカスタマイズ

様々な業務のスタイルに合わせて設定機能をカスタマイズすることが可能。文字サイズや地図色を好みに合わせて変更したり、俯瞰地図の角度設定、事故の多発地点の表示や、ランドマークの表示設定が自在です。また、大型操作キーによる画面のオン・オフがワンタッチで行えるため、ドライバーの仮眠などを妨げません。

※Ver.2よりGPSの測定位置を自動車位置に設定が可能。

【地図色設定】



【俯瞰地図角度設定】



【文字サイズ設定】



【ランドマーク表示設定】

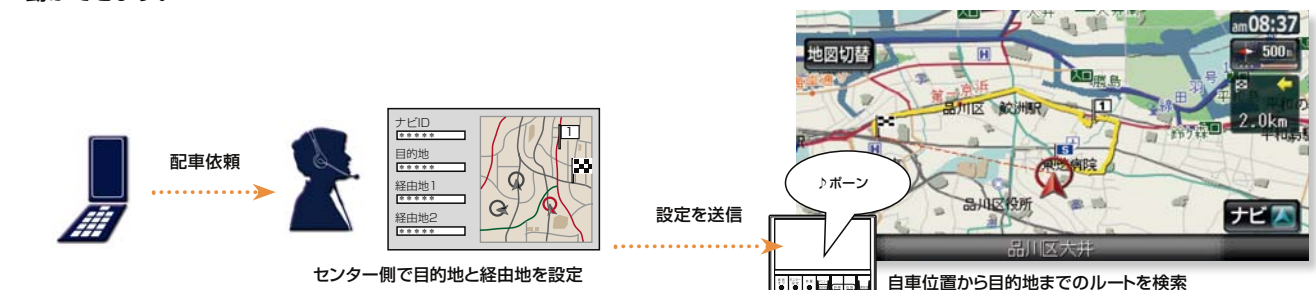


1 走行情報送信機能

車両側からセンターに対して、道路種別、経度・緯度、高度、速度・方向、日時、走行距離、前後・左右速度、などを、センターが指定した間隔で送ります。これらの情報から、各車両に対する効率的な業務を指示したり、乗務員の運転特性を把握するといったことが可能になります。

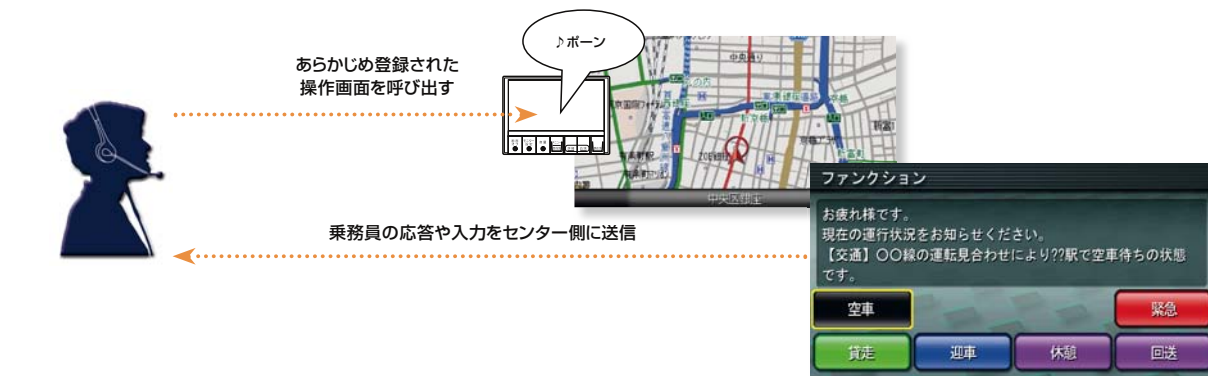
2 ルート検索機能

車両に対して、センターから目的地と経由地を設定し、ルート検索できます。地理に不案内な乗務員でも顧客先までの迅速・確実な移動ができます。



3 操作画面表示・応答機能

ユーザーが簡易に作成できるファンクション機能をセンター側の指示でナビゲーション上に呼び出し、乗務員の応答をセンター側で受け取ります。顧客情報の入力や業務上の手続きの入力を求めるといった利用が可能です。

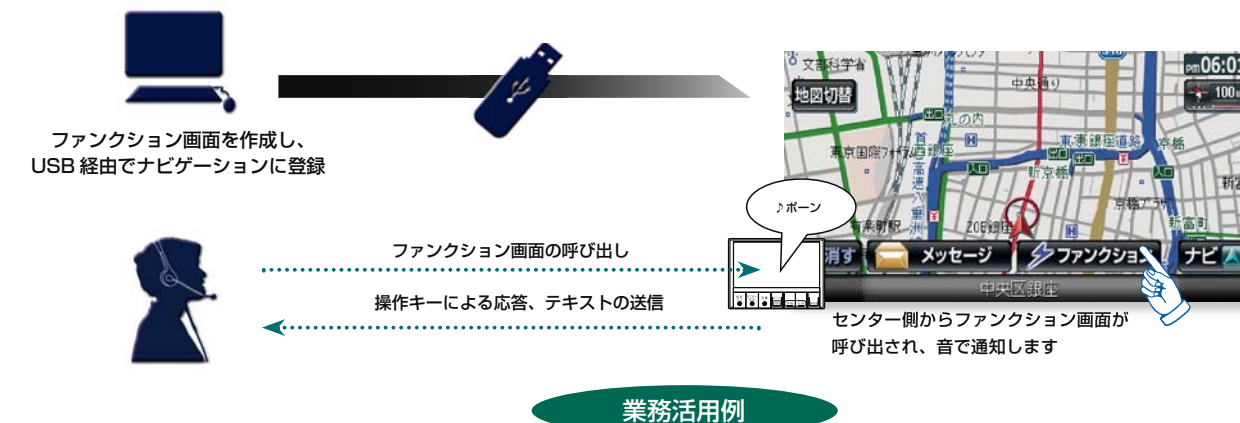


簡易に作成できるファンクション画面は、センターから送信された応答を受け取るなど多彩な機能を装備。

ファンクション画面は簡単に、そして自由に設定し、操作しやすい画面へとカスタマイズすることができます。また、センター側は表示したい操作画面を呼び出したり、乗務員からの応答を受け取ることができるので、顧客情報や業務の進捗情報を随時入手することが可能です。

4 メッセージ表示・応答機能

センター側からメッセージを送信し、乗務員の応答を受けとります。メッセージは最大で100件の蓄積ができます。



5 地点登録・削除機能

センター側からナビゲーションに、地点を登録・削除することができます。(最大で100件の地点登録が可能です)



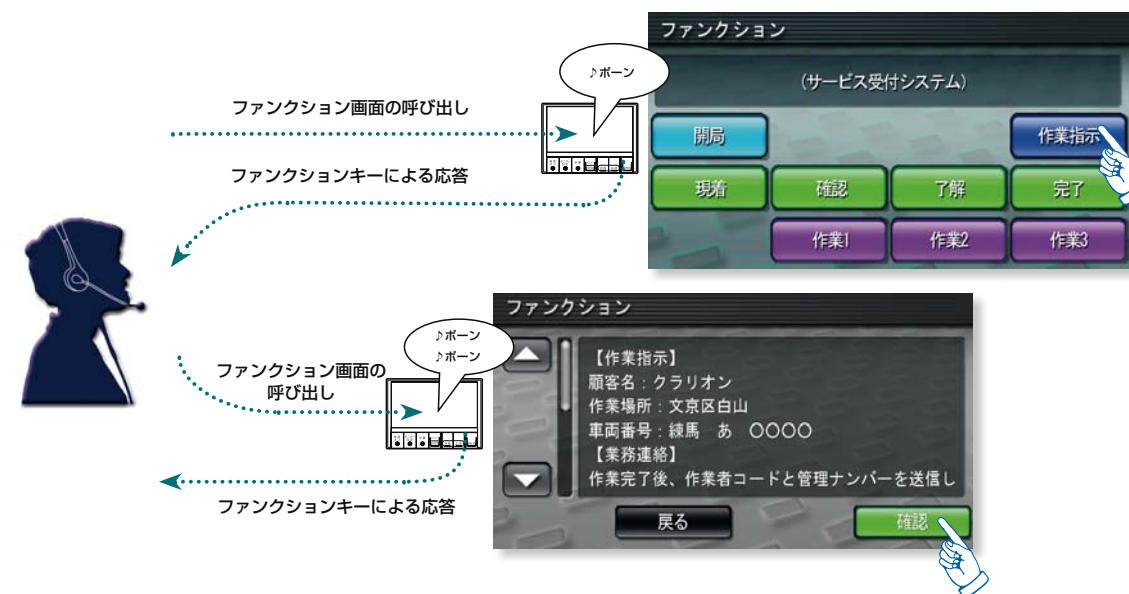
1 メニューの表示・応答

ファンクション画面には最大で16個のファンクションキーを配置でき、コメントはファンクション画面を呼び出すごとにセンターから変更できるので、異なる業務指示を一つのファンクション画面で使い分けるといったことができます。



主な通信機能

位置情報送信機能	ルート探索機能	指定位置画面表示機能	表示画面設定・ルート取得
走行情報(緯度・経度×マップマッチング済み)、高度、速度、方向、日時、走行距離、前後・左右加速度他)を指定された間隔でセンター側に送信	センター側が指定した緯度・経度でのルートを検索	センター側が指定した緯度・経度・縮尺の地図画面を表示	ナビゲーションの画面に表示された地図の位置情報をセンター側へ送信 ナビゲーション端末に設定されたルートの目的地や中継点の地点情報をセンター側へ送信
メッセージ表示・応答	ファンクション画面	地点登録・削除	登録読み出し・消去
センター側から送信されるメッセージを表示し、メッセージに対する応答を返信	USB経由で登録したファンクション画面をセンター側の指示で表示し、乗務員によるキー操作・文字入力などの応答をセンター側へ送信	センター側が指定した地点情報(緯度・経度・名称・マーク等)の登録・削除	全登録地・全蓄積メッセージをセンター側で送信・消去し、指定したファンクション画面情報をセンター側へ送信



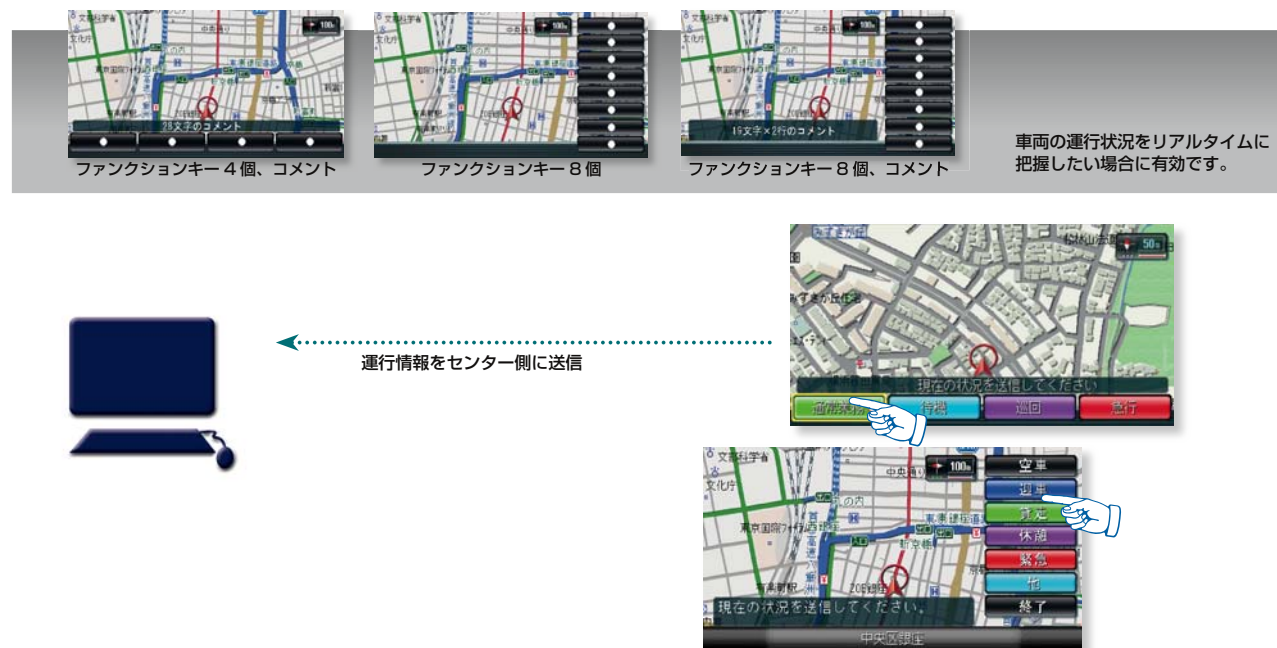
2 業務情報の入力

ファンクション画面を利用して、センター側に連絡事項などのテキストを送信することができます。

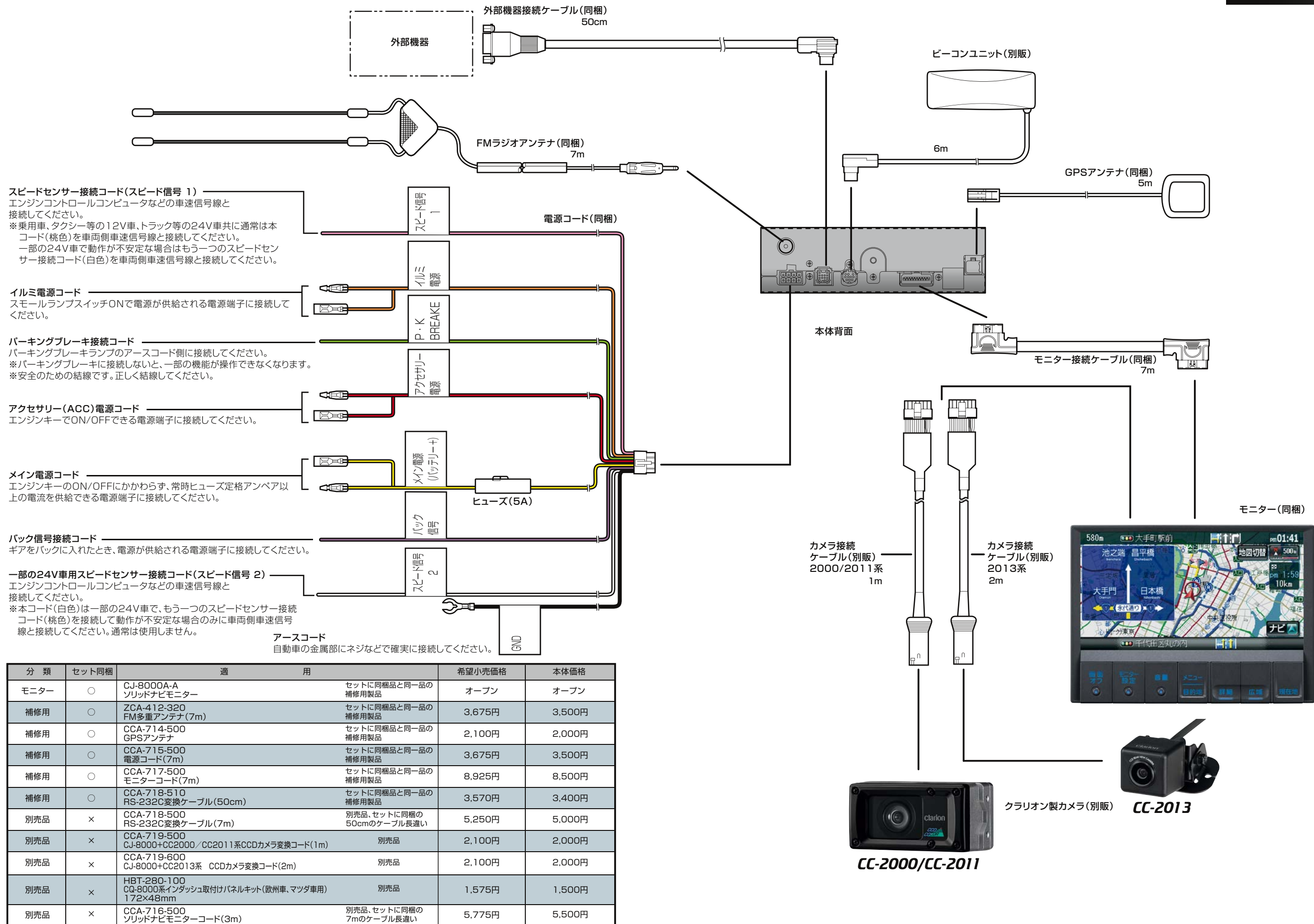


3 運行情報の送信

地図画面と重畳表示できるファンクション画面を利用し、動態管理などの業務がおこなえます。



警告 安全のため走行中のドライバーによる操作はしないでください。(走行中は一部を除きキー操作が制限されます。)



CC-2000/CC-2011

クラリオン製カメラ(別販) CC-2013